



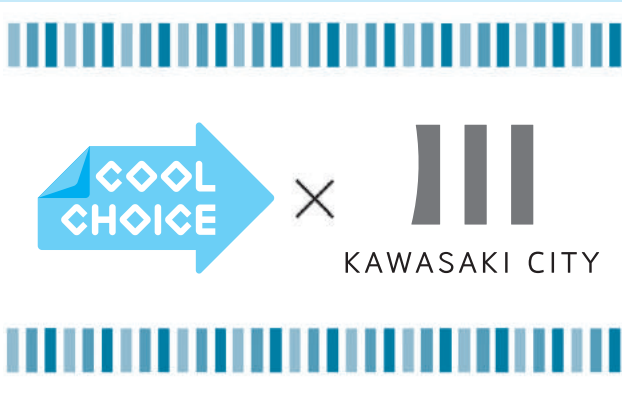
特集 「COOL CHOICE」で、身近な地球温暖化対策を!

川崎市 環境情報

検索

No.556

「COOL CHOICE」で、 身近な地球温暖化対策を!

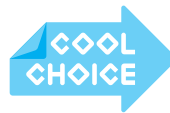


快適でいて、地球にも優しい“賢い選択”をして地球温暖化対策を推進する国民運動「COOL CHOICE」をご存じですか?

市では、2030年までに温室効果ガス排出量を30%削減(1990年度比)することを目指しています。

省エネ家電や省エネ住宅など、低炭素型の製品・サービス・行動を選ぶ「COOL CHOICE」に取り組むことにより、CO₂を削減するだけでなく、生活コストの低減や健康的な暮らしなどのメリットももたらします。

「COOL CHOICE」への賛同登録、暮らしの中での“賢い選択”の実践をよろしくお願いします。



未来のために、
いま選ぼう。

クールチョイスかわさき

検索

私たちにできる「COOL CHOICE」

①低炭素型の製品への買い換え

例 LED照明
省エネ型家電
エコカー

②低炭素サービスの選択

例 公共交通機関の利用
宅配便を一回で受け取る

③ライフスタイルの転換

例 エコドライブ
クールビズ、ウォームビズ
クールシェア、ウォームシェア

1~2

特集

「COOL CHOICE」で、身近な地球温暖化対策を!
私たちにできる「COOL CHOICE」
住宅への創エネ・省エネ・蓄エネ機器の導入を応援します!
第6回かわさき環境フォーラム
「事業活動地球温暖化対策指針(変更案)」についてご意見をお寄せください

3

お知らせ

忘年会・新年会における食べきりについて
まちを美化してきれいな海に~マイクロプラスチック問題~
12月は大気汚染防止推進月間です

4

月例データ

浮島埋立処分場における放射能濃度等測定結果(2018年10月)
大気環境(2018年10月)



川崎市の環境イベントをホームページで紹介しています!



Colors, Future!
いろいろって、未来。
川崎市

住宅(個人・共同)への創エネ・省エネ・蓄エネ機器の導入を応援します!

環境に優しく、また災害時にも強い暮らしづくりに向け、「スマートハウス補助金」を設けています。

補助対象 ※1	補助金額
太陽光発電システム	2.5万円/kW (上限8.7万円)
家庭用燃料電池システム (エネファーム)	3万円
定置用リチウムイオン蓄電システム	1万円/kWh (上限10万円)
ピークル・トゥ・ホームシステム (V2H)	5万円 ※2
ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス (ZEH) ※3	10万円
CASBEE 戸建の評価結果「A」以上 ※3	5万円

※1 HEMSを含め、複数の機器等を組合せて導入した方が対象。 ※2 申請者がEV・PHVを新規導入した場合、駆動用バッテリーの容量に対して1万円/kWhを加算 (ただし上限は定置用蓄電システムと合わせて10万円)。

※3 個人住宅のみ

先着順にて受け付けます (募集締切日：平成31年3月8日)。補助の要件、申請方法、申請書類などの詳細については、市ホームページをご確認ください。



問い合わせ：環境局地球環境推進室 TEL 200-2514 FAX 200-3921

川崎市 省エネ補助

検索



第6回 かわさき環境フォーラム

「COOL CHOICEかわさき“賢い選択”から始める地球温暖化対策」をテーマに、エコ工作、謎解きゲーム、アニメ上映、ワークショップなどが盛り沢山! 親子で楽しみながらエコについて学べるイベントです。

- 日時：平成30年12月15日(土) 10時30分～15時30分
- 会場：高津市民館11F全フロア (川崎市高津区溝口1-4-1 ノクティ2)
- 主催：川崎市地球温暖化防止活動推進センター
後援：CC川崎エコ会議 協力：川崎市

問い合わせ：CCかわさき交流コーナー (高津市民館内) TEL 813-1313 FAX 330-0319

「事業活動地球温暖化対策指針(変更案)」についてご意見をお寄せください

市では、事業活動に伴う温室効果ガス排出量の削減に向けて、事業活動地球温暖化対策計画書・報告書制度の運用等について「事業活動地球温暖化対策指針」を定め、平成22年度から運用を開始しております。

運用開始からこれまでの間、次世代自動車の技術開発の進展や、再生可能エネルギーの普及、電力自由化の拡大など、地球温暖化対策に関連する社会・経済状況が大きく変化していることを踏まえ、事業活動に伴う温室効果ガス排出量の更なる削減に向けて「事業活動地球温暖化対策指針」の変更案を取りまとめましたので、広く市民及び事業者の皆様のご意見を募集します。

- 募集期間：平成30年12月10日(月)まで(消印有効)
- 閲覧場所：①環境局地球環境推進室(市役所第3庁舎17階)
②各区役所・支所及び出張所の閲覧コーナー、各市民館、各図書館
③情報プラザ(市役所第3庁舎2階)
※市ホームページでも内容をご覧いただけます。
- 提出方法：題名、ご意見、氏名(法人又は団体の場合は、名称及び代表者の氏名)、連絡先(電話番号、メールアドレス又は住所)をご記入の上、郵送、持参、FAX、市ホームページで提出
※様式は自由ですが、閲覧場所やホームページで配布している「意見書」もご利用いただけます。

提出・問い合わせ：環境局地球環境推進室(環境技術支援担当) TEL 200-3836 FAX 200-3921
〒210-8577 川崎区東田町5-4(市役所第3庁舎17階)





忘年会・新年会における食べきりについて

料理をおいしく食べきるために、また、環境にやさしい宴会五箇条に取り組んでみませんか。

【宴会五箇条】

- 其の一 まずは、適量注文
- 其の二 幹事さんから「おいしく食べきろう！」の声かけ
- 其の三 開始30分、終了10分は、席を立たずにしっかり食べる「食べきりタイム！」(30・10運動)
- 其の四 食べきれない料理は途中で分け合おう
- 其の五 それでも、食べきれなかった料理は、お店の方に確認して持ち帰りましょう。

30・10運動とは？

忘年会や新年会などの宴会時における食べ残しを減らす運動。乾杯後の「30分間」とお開き前の「10分間」は自席について料理を楽しみ、食品ロスの削減を推進する取り組み。



問い合わせ：環境局減量推進課 TEL 200-3436 FAX 200-3923



まちを美化してきれいな海に ～マイクロプラスチック問題～

マイクロプラスチックとは、全長5mm以下の微細なプラスチックであり、近年、マイクロプラスチックが食物連鎖に取り込まれ、生態系に及ぼす影響が世界的な問題となっています。



マイクロプラスチックは「マイクロビーズなどのもともと小さなプラスチック」と、「大きなプラスチックが、自然環境の中で徐々に粉砕・細分化してしまったプラスチック」の2種類に分類されます。

何気なく街中でポイ捨てしたポリ袋なども、風雨により河川等を通じて海域に流出し、海洋を汚染してしまいますので、3Rを意識し、ごみのないきれいなまちを目指しましょう。



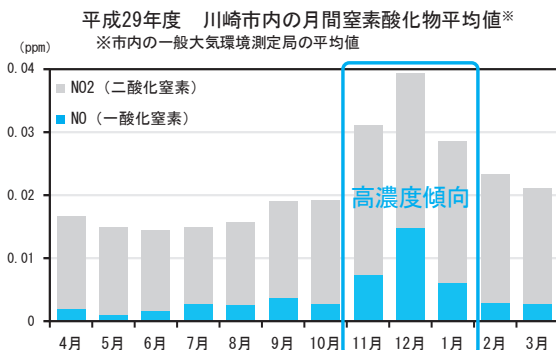
問い合わせ：環境局廃棄物政策担当 TEL 200-2558 FAX 200-3923



12月は大気汚染防止推進月間です

例年、12月は自動車交通量の増加、ビルや家庭の暖房のほか、気象条件の影響等により、窒素酸化物などの大気汚染物質濃度が高くなる傾向にあります。(下記グラフ参照)

窒素酸化物はPM2.5(微小粒子状物質)の原因物質でもあることから、冬季については一層の排出削減に向けたご協力をお願いします。



【窒素酸化物低減のためにできること】

- 電車、バス等の公共交通機関を積極的に利用しましょう。
- 暖房は適切な温度に設定し、重ね着などの工夫(ウォームビズ)をしましょう。
- 環境負荷の低減に向けたエコドライブを実施しましょう。
- 事業所では暖房用ボイラー等に良質燃料*を使用しましょう。

*液化天然ガス、都市ガス等



問い合わせ：環境局大気環境課 TEL 200-2516 FAX 200-3922

月例データ

浮島埋立処分場における放射能濃度等測定結果(2018年10月)

市では、ごみ焼却灰の埋立に伴い、廃棄物の最終処分場である浮島埋立処分場において、敷地境界の空間放射線量（ガンマ線）及び内水の放射能濃度（放射性セシウム濃度）について測定を行っています。10月の測定結果は次のとおりです。詳しくは市ホームページをご覧ください。

	測定値	測定日	基準等	測定頻度
空間放射線量 (単位: μ Sv/h)	0.02 ~ 0.03	10月2日~10月30日	国の基準値 0.23 本市の目安値 0.19	週1回
埋立処分場内水 (単位: ベクレル/L)	2.7 (検出下限値: 1.0)	10月29日	国の目安値 75 本市の管理目標値 10	月1回

浮島埋立処分場 放射能濃度等測定結果

検索

問い合わせ: 環境局処理計画課 TEL 200-2590 FAX 200-3923

月例データ

大気環境(2018年10月)

- 二酸化窒素(NO_2): 一般局は全局で日平均値が0.06ppm以下でした。自排局は全局で日平均値が0.06ppm以下でした。
- 浮遊粒子状物質(SPM): 一般局は全局で環境基準の短期的評価に適合しました。自排局は全局で環境基準の短期的評価に適合しました。
- 光化学オキシダント(Ox): 市内に光化学スモッグ注意報は発令されませんでした。
- 微小粒子状物質(PM2.5): 一般局は全局で日平均値が $35 \mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下でした。自排局は全局で日平均値が $35 \mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下でした。

		二酸化窒素(NO_2)			浮遊粒子状物質(SPM)			微小粒子状物質(PM2.5)			
		月平均値(ppm)	日平均値が0.04ppmを超過した日数(日)	日平均値が0.06ppmを超過した日数(日)	日平均値が0.06ppm以下の日数割合(%)	月平均値(mg/m^3)	環境基準を超過した日数(日)	環境基準に適合した日数の割合(%)	月平均値($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	日平均値が $35 \mu\text{g}/\text{m}^3$ を超過した日数(日)	日平均値が $35 \mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下の日数割合(%)
一般環境大気測定局	大師	0.018	0	0	100	0.013	0	100	10.5	0	100
	田島	0.017	0	0	100	0.015	0	100	11.3	0	100
	川崎	0.018	0	0	100	0.013	0	100	11.0	0	100
	幸	0.016	0	0	100	0.013	0	100	10.9	0	100
	中原	0.016	0	0	100	0.014	0	100	10.7	0	100
	高津	0.016	0	0	100	0.016	0	100	11.3	0	100
	宮前	0.015	0	0	100	0.015	0	100	10.8	0	100
	多摩	0.013	0	0	100	0.012	0	100	—	—	—
	麻生	0.011	0	0	100	0.012	0	100	8.8	0	100
平均	0.016	—	—	100	0.014	—	100	10.7	—	100	
自動車排ガス測定局	池上	0.034	6	0	100	0.017	0	100	11.1	0	100
	日進町	0.019	0	0	100	0.013	0	100	11.7	0	100
	市役所前	0.020	0	0	100	0.016	0	100	10.8	0	100
	遠藤町	0.028	1	0	100	0.013	0	100	—	—	—
	中原和公園	0.017	0	0	100	0.016	0	100	—	—	—
	二子	0.030	3	0	100	0.015	0	100	10.8	0	100
	宮前平駅前	0.021	0	0	100	0.016	0	100	9.8	0	100
	本村橋	0.018	0	0	100	0.017	0	100	12.2	0	100
	柿生	0.016	0	0	100	0.013	0	100	11.0	0	100
平均	0.023	—	—	100	0.015	—	100	11.1	—	100	

注1: 本データは最終確定値ではありませんので、後日修正することがあります。

注2: 本表中のSPMにおける環境基準評価は、当月の測定結果について短期的評価を行ったものです。

環境基準

- 1 二酸化窒素: 1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下
- 2 浮遊粒子状物質: 1時間値の1日平均値が $0.10 \text{mg}/\text{m}^3$ 以下であり、かつ、1時間値が $0.20 \text{mg}/\text{m}^3$ 以下
- 3 微小粒子状物質: 1年平均値が $15 \mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下であり、かつ、1日平均値が $35 \mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下

- 詳しい測定データは、市のホームページをご覧ください。

川崎市 大気環境

検索

問い合わせ: 環境総合研究所地域環境・公害監視課 TEL 276-9096 FAX 288-3156

公害病被認定者数 1,267人
(認定者総数 6,050人-認定失効者数 4,783人)
認定失効者数 4,783人
(治癒等 2,091人+死亡者数 2,692人)
平成30年10月末現在(健康福祉局)

発行編集

川崎市環境局総務部環境調整課

電話 044(200)2387(直通)

E-mail 30kantyo@city.kawasaki.jp



メールニュース
かわさきへ

